

次期計画（2027 年度～2029 年度）における 地域密着型サービス事業所の整備の方向性について

1. 基本情報および種別ごとの整備状況

（1）基本情報【2026 年 4 月 1 日時点】

町田市	
総人口	430,872人
高齢者人口	117,950人
75歳以上人口	73,150人
高齢化率	27.4%
75歳以上率	17.0%

出展：市の統計資料

（2）地域密着型サービスの整備状況【2026 年 4 月 1 日時点】

種別	施設数	定員	整備率	2025年度利用率	2022年度利用率
認知症高齢者グループホーム	28	477人	0.40%	97.4%	97.9%
（看護）小規模多機能型居宅介護	8	213人	0.18%	64.6%	67.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	7	—	—	—	—
夜間対応型訪問介護	1	—	—	—	—
認知症対応型通所介護	17	324人	0.27%	58.8%	54.5%
地域密着型通所介護	54	669人	0.57%	62.1%	60.9%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	—	—	—	—
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	20人	0.21%	100%	85.0%

<備考>

※整備率：定員数÷高齢者数

出典：いきいき総務課資料

- 1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護については定員の概念がないため、整備率及び利用率は記載していません。
- 2 認知症高齢者グループホームについては、2026 年度末に整備予定の 3 施設を加えた数値を記載しています。

（3）地域密着型サービスのアンケート調査結果

種別	過剰 おおむね充足	やや不足 不足	わからない 無回答
認知症高齢者グループホーム	25.9%	26.7%	47.4%
（看護）小規模多機能型居宅介護 ※平均	13.4%	34.8%	51.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	8.5%	40.5%	51.0%
夜間対応型訪問介護	5.1%	41.6%	53.3%
認知症対応型通所介護	33.1%	24.2%	42.7%
地域密着型通所介護	41.5%	19.1%	39.4%
地域密着型特定施設入居者生活介護	15.1%	18.5%	66.4%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	18.8%	21.9%	59.3%

出典：2025年度「高齢者の福祉や介護に関する調査-事業所調査-」サービスの充足度の回答結果

2. 地域密着型サービスの現状と次期計画における整備の考え方

地域密着型サービスの現状
【認知症高齢者グループホーム】 ＜募集状況＞ ・第9期計画期間中に圏域を限定して4施設を公募し、3施設の新規整備を予定している。 ・第9期計画期間中に堺圏域への応募は無かった。 ＜利用率＞ ・全体の利用率は97.4%と高い状況にある。 ＜整備率＞ ・第9期計画期間中に新たに3施設が整備されると、整備率は0.40%になる見込みである。 ・見込み値は都内26市の整備率0.34%を上回っているが、都全体の整備率0.42%を下回っている状況にある。 ＜アンケート結果（注1）＞ （注1）2025年度「高齢者の福祉や介護に関する調査-事業所調査-」における「サービス充足度」の調査結果（以下同じ） ・「過剰」「おおむね充足」の回答が25.9%、「やや不足」「不足」の回答が26.7%であった。
【（看護）小規模多機能型居宅介護】 ＜募集状況＞ ・第9期計画期間中に公募を行ったが、応募はなかった。 ＜利用率＞ ・全体の利用率は64.6%と低い状況であり、ここ数年は利用率が伸びていない。 ＜整備率＞ ・整備率は0.18%であり、都全体の整備率0.29%を下回っている状況にある。 ＜アンケート結果＞ ・「過剰」「おおむね充足」の回答が13.4%、「やや不足」「不足」が34.8%であった。
【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】 ＜募集状況＞ ・第9期計画期間中に、2施設を新規整備する予定であり、市内施設数は7施設となる。 ＜他市比較＞ ・都内26市の平均施設数は約1施設であり、23区の平均施設数は約4.2施設と、都全体でも施設数は多い状況にある。 ＜アンケート結果＞ ・「過剰」「おおむね充足」の回答が8.5%、「やや不足」「不足」が40.5%であった。
【夜間対応型訪問介護】 ＜現状＞ ・厚生労働省社会保障審議会介護保険部会において、夜間対応型訪問介護を廃止し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護へ統合することが検討されている。 ＜アンケート結果＞ ・「過剰」「おおむね充足」の回答が5.1%、「やや不足」「不足」が41.6%であった。



次期計画における整備の考え方
【認知症高齢者グループホーム】 現在の平均利用率は95%以上と高い状況であり、今後も需要が見込まれます。また、東京都の「認知症高齢者グループホーム重点的整備促進地域」の指定要件が、整備率0.45%を基準としています。次期計画では整備率0.45%に達する <u>3施設を新規に整備するための公募を市内全域で行います。</u>
【（看護）小規模多機能型居宅介護】 アンケート結果より、サービスの充足度は「やや不足」「不足」の回答率が高いが、利用率が低く、施設数が不足している状況ではないと考えられるため、次期計画では<u>新規整備の公募を行いません。</u> なお、参入希望事業者の申請は随時受け付けます。
【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】 アンケート結果より、サービスの充足度は「やや不足」「不足」の回答率が高いが、都全体と比較しても整備は進んでおり、施設数が不足している状況ではないと考えられるため、次期計画では<u>新規整備の公募を行いません。</u> なお、参入希望事業者の申請は随時受け付けます。
【夜間対応型訪問介護】 国では将来的に定期巡回・随時対応型訪問介護看護と統合することが検討されていることから、次期計画では<u>新規整備の公募を行いません。</u> なお、計画期間中は、参入希望事業者の申請を随時受け付けることとし、制度改正の動向に応じて対応を検討します。

地域密着型サービスの現状		次期計画における整備の考え方	
【認知症対応型通所介護・地域密着型通所介護】 ＜利用率＞ ・認知症対応型通所介護全体の利用率は 58.8％と低い状況である。 ・地域密着型通所介護全体の利用率は 62.1％と低い状況である。 ＜アンケート結果＞ ・認知症対応型通所介護は「過剰」「おおむね充足」の回答が 33.1%、「やや不足」「不足」が 24.2%であった。 ・地域密着型通所介護は「過剰」「おおむね充足」の回答が 41.5%、「やや不足」「不足」が 19.1%であった。		【認知症対応型通所介護・地域密着型通所介護】 利用率が低く、施設数が不足している状況ではないと考えられるため、次期計画では <u>新規整備の公募を行いません。</u> なお、参入希望事業者の申請は随時受け付けます。	
【地域密着型特定施設入居者生活介護（定員 29 人以下の介護付有料老人ホーム）】 ＜現状＞ ・2026 年 7 月現在、第 9 期東京都高齢者保健福祉計画において南多摩圏域（八王子市・町田市・日野市・多摩市・稲城市）の特定施設入居者生活介護の整備可能定員数は 0 人となっている。 ・市内の特定施設入居者生活介護全体では、35 施設で定員 3,135 人である。 ＜整備率＞ ・町田市 of 特定施設入居者生活介護全体の整備率は 2.66%であり、都内 26 市の整備率 1.60%、都全体の整備率 1.90%を上回っている。 ＜アンケート結果＞ ・「過剰」「おおむね充足」の回答が 15.1%、「やや不足」「不足」が 18.5%であった		【地域密着型特定施設入居者生活介護（定員 29 人以下の介護付有料老人ホーム）】 東京都高齢者保健福祉計画で定める特定施設入居者生活介護の整備可能定員数に空きがない状況であり、市の特定施設入居者生活介護全体の整備率が高いため、次期計画では <u>新規整備の公募を行いません。</u> なお、都の整備可能定員数の範囲内で、参入希望事業者の申請を随時受け付けます。	
【地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（定員 29 人以下の特別養護老人ホーム）】 ＜現状＞ ・市内の特別養護老人ホーム全体では、23 施設で定員 2,223 人であり、利用率は約 97%である。 ・待機期間が 1 年未満で入所した新規市民入所者の割合は約 90%である。 ＜整備率＞ ・整備率は 1.88%であり、東京都の整備率 1.75%を上回っている状況にある。 ＜アンケート結果＞ ・「過剰」「おおむね充足」の回答が 18.8%、「やや不足」「不足」が 21.9%であった。		【地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（定員 29 人以下の特別養護老人ホーム）】 特別養護老人ホーム全体の現在の定員数、利用率、施設入所した市民の待機期間等を総合的に勘案し、次期計画では <u>新規整備は行わないこととします。</u>	

3. 町田市の地域密着型サービスの整備方針

指標

番号	指標	現状値 (2024年度～ 2026年度)	目標値 (2027年度～ 2029年度)
①	認知症高齢者グループホーム 新規開設数	3施設	3施設

地域密着型サービスの整備方針

サービス種別	現状値	指定条件 (注)		計画期間中 (2027年度～2029年度) における整備の方向性
		公募	申請	
認知症高齢者グループホーム	28施設 (477人)	○	×	今後、利用増加が見込まれることから、市内全域で3施設を新規に整備するための公募を行います。
(看護)小規模多機能型居宅介護	8施設 (213人)	×	○	新規整備の公募は行いませんが、随時、参入希望事業者の申請を受け付けます。
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	7施設	×	○	
夜間対応型訪問介護	1施設	×	△	
認知症対応型通所介護	17施設 (324人)	×	○	
地域密着型通所介護	54施設 (669人)	×	○	
地域密着型特定施設入居者生活介護 (定員29人以下の介護付有料老人ホーム)	—	×	△	新規整備の公募は行いませんが、東京都高齢者保健福祉計画で定める整備可能定員数の範囲内で参入希望事業者の申請を受け付けます。
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (定員29人以下の特別養護老人ホーム)	1施設 (20人)	×	×	介護老人福祉施設(定員30人以上の特別養護老人ホーム)の整備状況を考慮に入れたうえで、特別養護老人ホーム全体の現在の定員数、利用率、施設入所した市民の待期期間等を総合的に勘案し、新規整備を行いません。

※2027年3月31日時点

(注) 指定条件

公募：公募によって指定する事業者の選定を行う。

申請：公募を行わず、随時事業者からの指定申請の受付を行う。